



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社S T I フードホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 2932 URL <https://www.stifoods-hd.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 十見 裕  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員財務本部長 (氏名) 高橋 敏 TEL 03 (3479) 6956  
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	8,037	11.8	731	52.8	714	44.6	489	49.1
2023年12月期第1四半期	7,186	13.6	478	50.3	494	48.3	328	75.5

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 502百万円 (52.0%) 2023年12月期第1四半期 330百万円 (69.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	82.53	80.32
2023年12月期第1四半期	55.37	53.89

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	15,702	7,415	47.2
2023年12月期	15,102	7,446	49.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 7,415百万円 2023年12月期 7,446百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	90.00	90.00
2024年12月期	-	-	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	40.00	-	50.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	7.0	2,400	4.1	2,400	3.0	1,600	2.4	269.98

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期1Q	5,926,300株	2023年12月期	5,926,300株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	199株	2023年12月期	199株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期1Q	5,926,101株	2023年12月期1Q	5,926,201株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは食品製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しが期待される中で、円安による企業業績の改善やインバウンド需要の増加が見られるなど、緩やかな回復基調となりました。一方で世界経済においては、インフレ進行に伴う金融引き締めや中国経済の先行き不安、長引く国際紛争による地政学リスクの高まり等、先行き不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、原材料価格の高止まりや製造コストの上昇に伴う商品価格の値上げや商品規格の見直しが継続する中で、消費者の多様化するニーズや物価上昇に伴い高まる節約志向への対応が求められております。

このような環境の中、当社グループは「持続可能な原材料・製造への取り組み」「フードロスの削減への取り組み」「環境への配慮」「原料調達から製造・販売まで一貫した垂直統合型の展開」「健康志向と魚文化を重視した中食への取り組み」を基本方針に掲げ、中長期的な企業価値向上と持続的な成長の実現に取り組むとともに、食品メーカーとして消費者と従業員の安全と安心のために、安定した製造・供給を継続すべく、当社グループ全体で社会的に重要な使命の遂行に取り組んで参りました。

販売面では、セブン-イレブン向けデイリー食品の販売において、焼き魚やカップデリ等の当社グループ商品の認知向上による新規購入や、良品製造の徹底によるリピート購入により前年同期と比較して販売個数を伸ばしております。さらに、テスト段階で好評だった「さばの味噌煮」の販売を2024年1月から関東地域より開始しており、順次販売地域を拡大しております。また、食材販売についても好調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、8,037百万円（前年同四半期比11.8%増）となりました。

損益面では、販売個数の増加とそれに伴う生産効率の向上により、当第1四半期連結累計期間における営業利益は731百万円（前年同四半期比52.8%増）、経常利益は714百万円（前年同四半期比44.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は489百万円（前年同四半期比49.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より599百万円増加して、15,702百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて438百万円増加し、10,733百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が89百万円、原材料及び貯蔵品が207百万円増加したことによるものであります。

固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて161百万円増加し、4,968百万円となりました。この主な要因は、関西新工場取得の手付金等により、その他が223百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末より630百万円増加して、8,286百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて108百万円減少し、6,052百万円となりました。この主な要因は、1年内償還予定の社債が140百万円増加した一方で、未払法人税等が279百万円減少したことによるものであります。

固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて739百万円増加し、2,233百万円となりました。この主な要因は、社債が860百万円増加したことによるものであります。

純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて30百万円減少し、7,415百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益489百万円が計上された一方で、配当金の支払533百万円を実施したため、利益剰余金が44百万円減少したことによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末より2.1ポイント減少し、47.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月9日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,046,605	4,136,289
受取手形及び売掛金	3,349,529	3,452,262
商品及び製品	1,141,769	1,138,062
仕掛品	45,669	55,529
原材料及び貯蔵品	1,626,338	1,833,378
その他	85,488	118,802
貸倒引当金	△703	△901
流動資産合計	10,294,699	10,733,422
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,309,507	2,266,839
機械装置及び運搬具（純額）	477,587	498,908
リース資産（純額）	729,570	697,166
その他（純額）	707,167	930,817
有形固定資産合計	4,223,832	4,393,732
無形固定資産	260,748	254,506
投資その他の資産	323,043	320,572
固定資産合計	4,807,624	4,968,810
資産合計	15,102,323	15,702,233

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,436,285	3,507,747
1年内償還予定の社債	—	140,000
1年内返済予定の長期借入金	195,588	184,872
未払法人税等	525,294	246,180
賞与引当金	—	74,716
その他	2,004,231	1,899,285
流動負債合計	6,161,400	6,052,802
固定負債		
社債	—	860,000
長期借入金	306,387	261,050
資産除去債務	174,424	174,667
その他	1,013,551	937,727
固定負債合計	1,494,363	2,233,445
負債合計	7,655,763	8,286,247
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,048,375	1,048,375
資本剰余金	948,375	948,375
利益剰余金	5,412,676	5,368,385
自己株式	△662	△662
株主資本合計	7,408,766	7,364,474
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,098	10,110
繰延ヘッジ損益	△1,234	△452
為替換算調整勘定	32,862	41,787
その他の包括利益累計額合計	37,727	51,445
新株予約権	66	66
純資産合計	7,446,559	7,415,985
負債純資産合計	15,102,323	15,702,233

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	7,186,144	8,037,296
売上原価	5,150,558	5,662,542
売上総利益	2,035,585	2,374,753
販売費及び一般管理費	1,556,781	1,643,271
営業利益	478,804	731,481
営業外収益		
受取利息及び配当金	28	43
物品売却益	10,462	4,313
原子力立地給付金	6,639	40
受取家賃	1,423	2,181
持分法による投資利益	1,373	—
その他	4,014	2,645
営業外収益合計	23,943	9,224
営業外費用		
支払利息	4,847	4,333
社債発行費	—	20,068
為替差損	3,585	1,678
その他	20	93
営業外費用合計	8,454	26,173
経常利益	494,292	714,532
特別利益		
固定資産売却益	—	3,951
特別利益合計	—	3,951
特別損失		
投資有価証券評価損	—	4,274
特別損失合計	—	4,274
税金等調整前四半期純利益	494,292	714,209
法人税等	166,177	225,151
四半期純利益	328,115	489,057
親会社株主に帰属する四半期純利益	328,115	489,057

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	328,115	489,057
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,164	4,011
繰延ヘッジ損益	767	781
為替換算調整勘定	684	8,924
その他の包括利益合計	2,616	13,717
四半期包括利益	330,732	502,775
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	330,732	502,775

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。